

報道関係各位【プレスリリース】

**厳しい社会情勢の中、「命と人権・平和を守る社会福祉の実現」を議論 全国の社会福祉経営者が膝
詰めで学び合う機会「第3回全国福祉経営研究交流会 in 九州・沖縄」2025 年 12 月開催 ～福祉の市
場化に抗し、「人権としての社会福祉の確立」を目指す～**

一般社団法人社会福祉経営全国会議および第3回全国福祉経営研究交流会実行委員会（主催）は、2025 年 12 月 4 日（木）・5 日（金）の 2 日間にわたり、「第3回全国福祉経営研究交流会 in 九州・沖縄（福岡）」をホテルニュープラザ久留米（福岡県久留米市）にて開催いたします。

本交流会は、福祉の市場化が進む厳しい現状 の中で、社会福祉法人が本来持つべき役割について考え、「いまこそ命と人権・平和を守る社会福祉の実現を」をテーマに掲げます。



記

1. 開催意義：社会福祉の現状と本交流会が目指すもの

現在、全国の社会福祉事業は、高齢者、障害のある方、子どもたちなど地域の人々の生活と暮らしを支え、人権を保障する重要な仕事であるにもかかわらず、人手不足やゆとりのない仕事や経営に迫られています。

この背景には、高齢者福祉や障害者福祉の分野で進んだ**福祉の市場化**（高齢者福祉の場合は介護保険という社会保険化）があります。そして今また、児童福祉・保育の分野で社会保険化が進められようとしています。

本交流会は、このような現状を学習し、私たちが地域で頑張り続け、人を大切にする**福祉経営を実現し、人権としての社会福祉の確立**をめざして声をあげていくための機会です。全国の同じ悩みを抱える経営者や管理者が**膝詰めで学びあい**、新しい発見や勇気を得ることを目的としています。

2. 主なプログラムと論点

本交流会では、高齢・障害・児童の種別を横断した課題を明らかにし、社会福祉法人の役割とその展望を深めます。

- **基調講演：**伊藤周平氏（鹿児島大学教授）による「人権保障の社会福祉をめざして－介護保険と障害者福祉の現状を中心に」。
- **記念講演：**上間陽子氏（琉球大学教授）による「権利としてすべての人の暮らしが守られるために～沖縄からみる社会福祉～」。
- **分野別リレートーク：**高齢・障害・児童の 3 分野より発言があり、「各分野の違いから、社会福祉のあり方を考える」をテーマに議論します。

- ・ **分科会(全 7 セッション)**: より豊かな実践をつくり出す法人経営、職員とともに進める福祉経営、「管理職のやりがいと役割」、人権を守る福祉実践、福祉の現場で働く理由(担い手不足への取り組み)、福祉運動と制度要求(分野や立場を超えて)、平和のフィールドワーク など、多岐にわたるテーマで交流を深めます。

3. 開催概要

項目 詳細

イベント名称 第 3 回 全国福祉経営研究 交流会 in 九州・沖縄(福岡)

テーマ いまこそ命と人権・平和を守る社会福祉の実現を

日時 2025 年 12 月 4 日(木)・5 日(金)

会場 ホテルニュープラザ久留米(福岡県久留米市六ツ角町 16-1)

開催形式 オンライン(ZOOM)と対面式の併用

主催 一般社団法人社会福祉経営全国会議、第 3 回全国福祉経営研究交流会実行委員会

後援 久留米市、(公財)久留米観光コンベンション国際交流協会、きょうされん、
全国民間保育園経営研究懇話会、21 世紀・老人福祉の向上をめざす施設連絡会

4. 取材のご案内(事前取材・当日取材のお願い)

本交流会は、全国の社会福祉法人が直面する複合的な課題(福祉の市場化、人権保障の困難、担い手不足等)を乗り越え、「人を大切にする福祉経営」の実現を目指す、大変重要な研究・交流の場です。

つきましては、事前取材または当日取材を通じ、この交流会で得られる学びやつながり合う機会を、より多くの社会福祉法人ならびに社会福祉事業に取り組んでいる方々へ広げていただきたく、報道関係の皆様のご来場、取材を心よりお待ちしております。取材をご希望の際は、下記までご連絡ください。

【本件に関する報道関係者様からのお問合せ先】

一般社団法人 社会福祉経営全国会議 事務局 〒 543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902 電話: 06-6772-1360 FAX: 06-6772-1376 E メール: jimukyoku1@f-zenkoku.net (担当 堤)

交流会九州・沖縄事務局 電話 0949-28-1880(担当 頓野児童福祉会 中岡)

詳しい情報 ホームページ <https://www.f-zenkoku.net/topics/2461/>

